

あなたに合った  
電気を選ぶ  
時代へ。

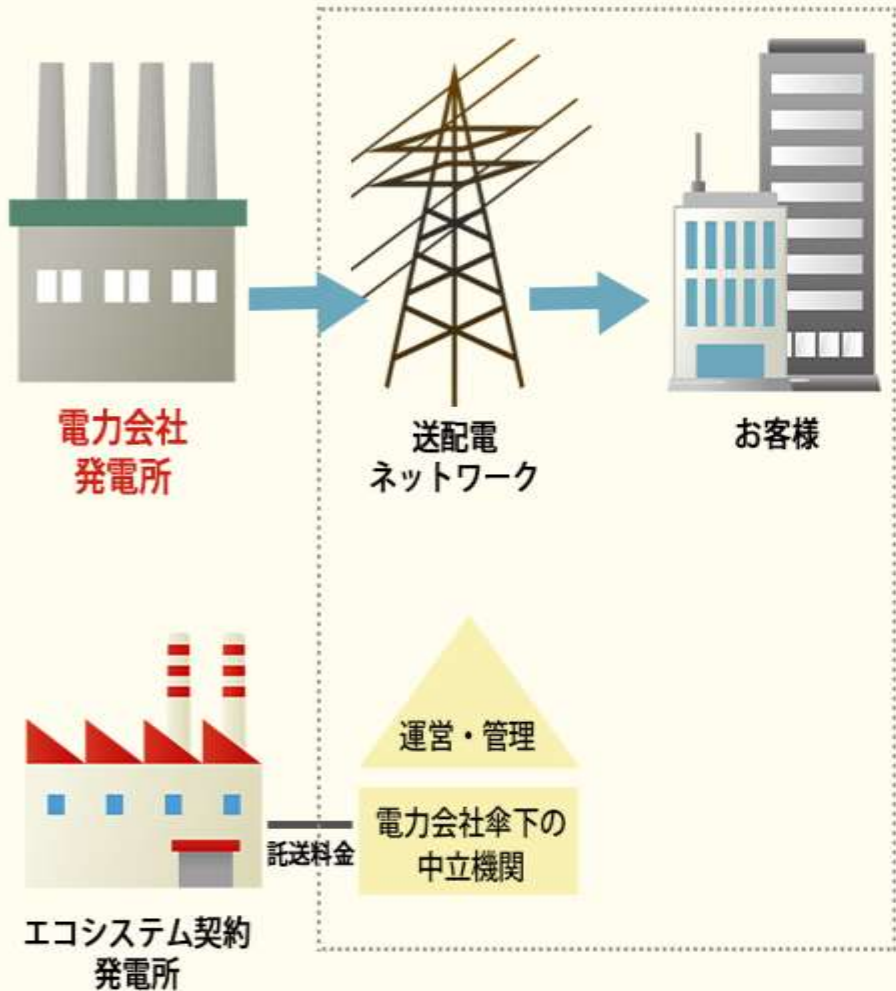
電力の小売  
全面自由化  
スタート！  
2016.4.1～



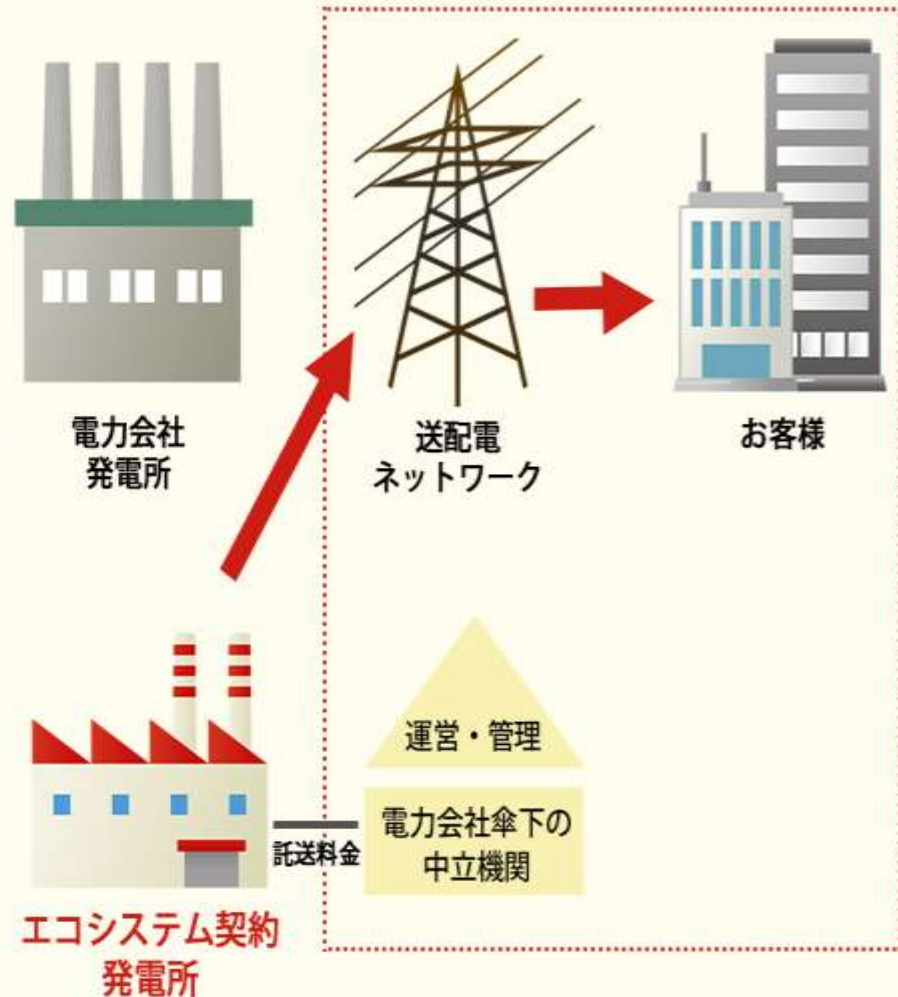
# 電力会社は選ぶ時代に！

電力会社が変わっても、安定供給を確保する制度・体制となっています

## 電力会社からの電力供給（現状）



## エコシステムからの電力供給（切替後）



## 電力の自由化とは？

これまで家庭で使う電気は、各地域の特定の電力会社(九州電力(株))からしか購入できませんでしたが、2016年4月1日以降は、電力の小売が全面的に自由化されたため、既存の電力会社(九州電力(株))だけでなく、業種を問わずさまざまな事業者(新電力会社)から電気を購入できるようになっています。

\* さまざまな事業者：

電力会社、ガス会社、石油会社、通信会社、  
鉄道会社、商社、ハウスメーカーなど

# 大分県で購入できる電力会社

2016年の電力自由化以降、新たに契約できる可能性のある電力会社の 一覧です。(次ページ)

既存の九州電力以外にも、約70社のPPSが電力を供給する可能性があります。また、大分県の地熱や温泉熱、小水力を活用した発電にも俄かに注目が集まっています。今後大分県に本社を置くPPSや、同地域の特性を活かしたPPSが出てくるかもしれません。

2016年の電力自由化によって、どのようなPPS、電気料金のプランを選べるようになるか、今後の動向に注目ください。

# (電力会社一覧)

大分県は、現在22社 \* 全国は、392社 (2017.4現在)

九州電力

サイサン

イーレックス・スパーク・マーケティング

ヤマダのでんき

丸紅新電力

KDDI

HIS

みやまんでんき

Loopでんき

まちでんき

イデックスでんき

長崎新電力

じぶん電力

@niftyでんき

洸陽電機

ナンワエネジー

新出光

ミツウロコクリーンエネルギー

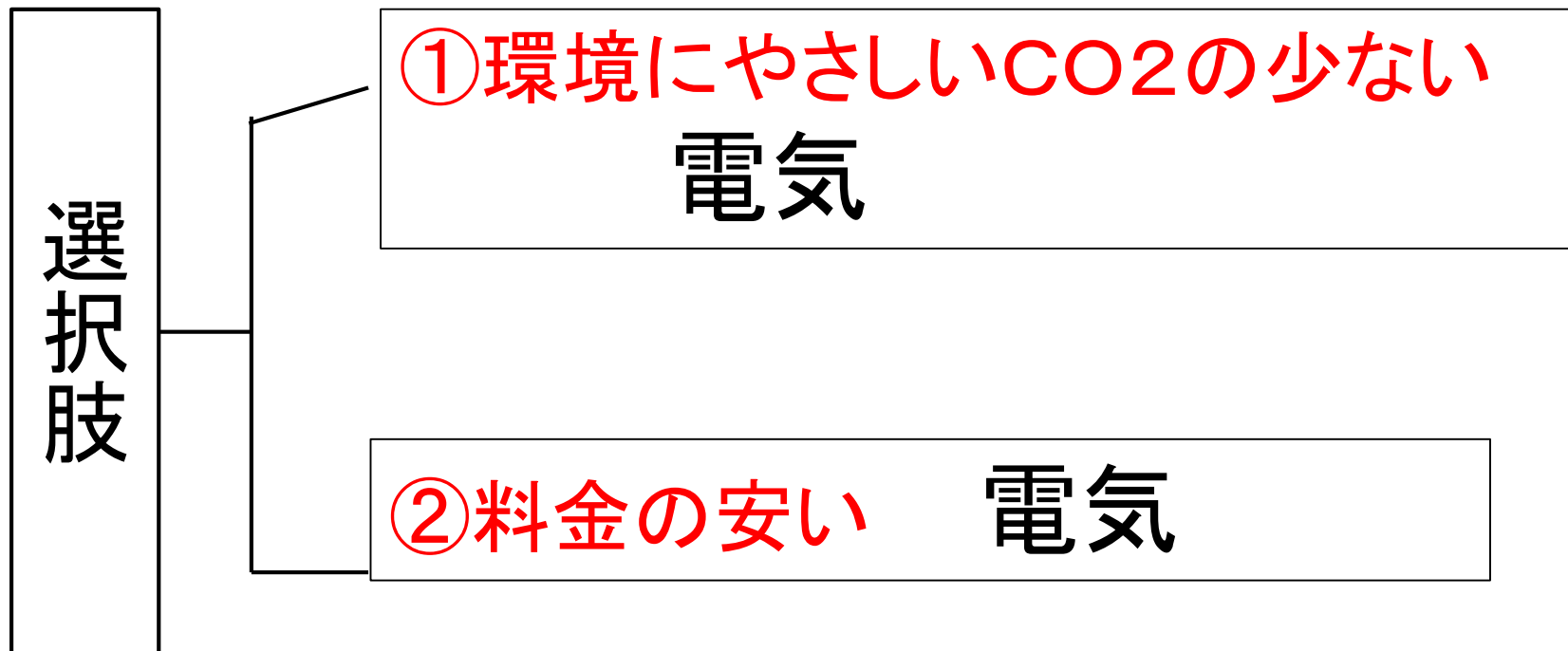
新電力おおいた

ワタミファームエナジー

JCOM電機

HTBエナジー

# 電力会社の選択



# 選択肢に基づいた電力会社の情報

別紙にて紹介

うち、私が選んだ電力会社は？

**洸陽電機**

①CO2排出 0.378kg(九電0.528)

年間341kg削減 (▽28.4%)

\* 28年度年間電力量2276kwh(190kwh/月)

②料金 ○150円/月

# 2017再エネ賦課金

◆2012 0.22円/kwh 2013 0.35円 2014 0.35円  
2015 1.58円 2016 2.25円 2017 2.64円

\* 2012対2017=2.64/0.22→12倍

\* 2017 5月分～ 300kwh/月の場合792円 (9500円/年)

◇2017国民負担額 2兆1000億円

◇2017買取価格 (10kw未満)

東電、関電、中電28円 他30円 \* 対前年▽3円

□2015発電再エネ率7.4% (太陽3.3, 風力0.5, 地熱0.3, 小水力1.7, バイオ1.5)

□2030目標 22%～24% □2050環境省長期戦略90%



# 地球温暖化の主犯は、

# CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)

太陽からの光

熱の放出 熱の放出  
熱を吸収  
大気  
(温室効果ガス)

太陽からの光

熱の放出 熱の放出  
熱をもっと吸収  
大気  
(温室効果ガス)

地球温暖化は  
どんなしくみで起こるの？

約200年前の地球

産業革命の始まった頃の  
二酸化炭素の濃度は約280ppmでした。

CO<sub>2</sub>濃度 280ppm

現在の地球

二酸化炭素の濃度は、  
2013年には400ppmを超えてしまいました。

CO<sub>2</sub>濃度 400ppm

宇宙観測機: いぶき

大気中のCO<sub>2</sub>を観測  
(日本の宇宙機120機)



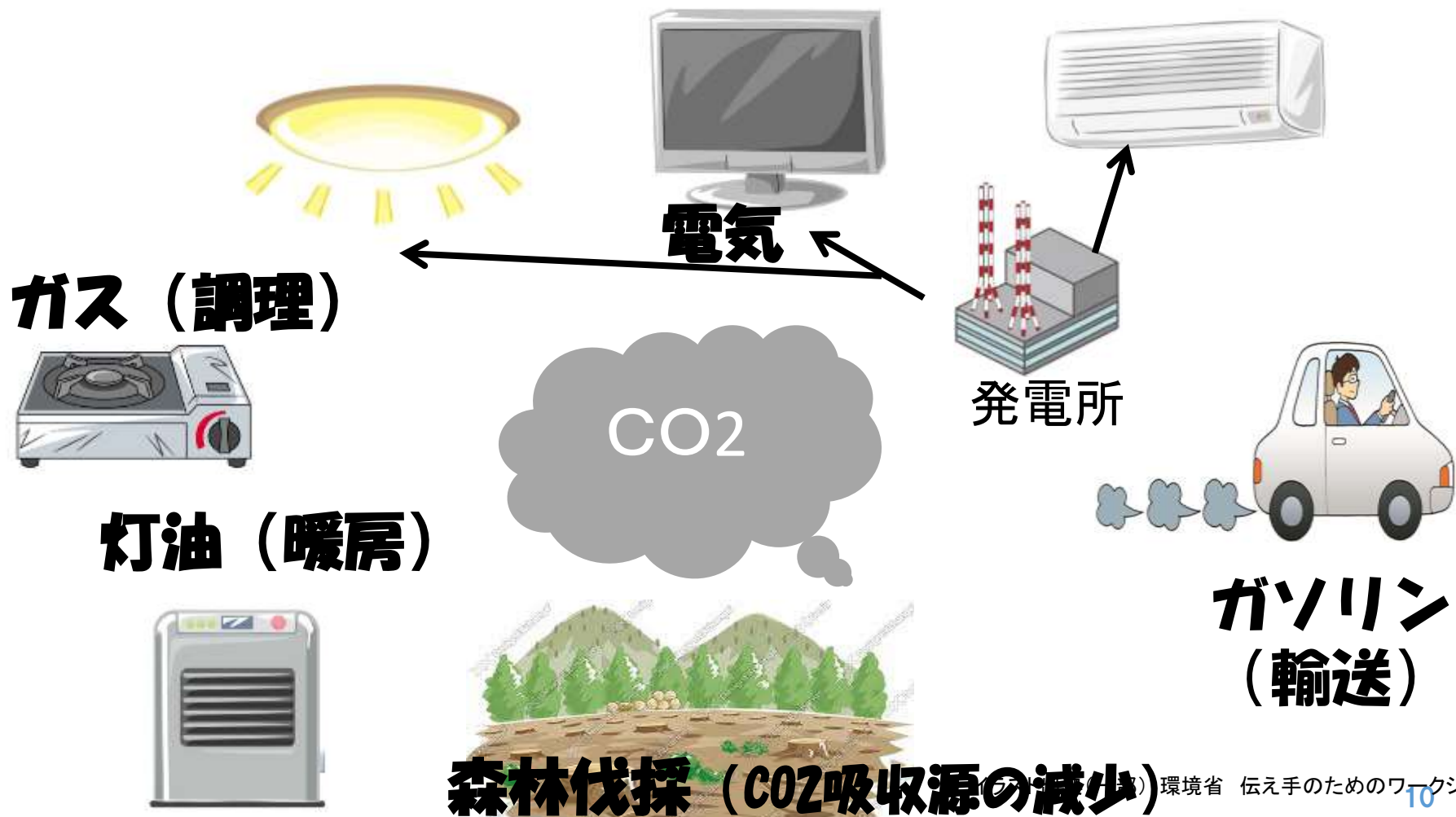
- ①現在、地球の平均気温は  
**約15℃ (大分市は約16℃)**
- ②地球をおおう大気にCO<sub>2</sub>などの**温室効果ガス**があって、地球を温暖にしています。温室効果ガスがなければ、**マイナス19℃**の地球です。
- ③温暖化のしくみ  
太陽から地球に届く光は、地球を暖め、大気に放射され、**大気のCO<sub>2</sub>などに吸収され、温室効果により、地球を暖めます。**
- ④産業革命以降、**CO<sub>2</sub>が増えて地球温暖化が進んでいます。**

**これが地球温暖化で、  
主な原因はCO<sub>2</sub>です。**

# CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)はどのようにして増えたの？

産業革命(約200年前)以降

- ①化石燃料(石油、石炭、天然ガス)を大量に使うようになった。
- ②農地用、住宅用などに森林を大量に伐採(ばっさい)した。



[台]

# 家庭の家電製品・自家用車 世帯あたりの保有数量

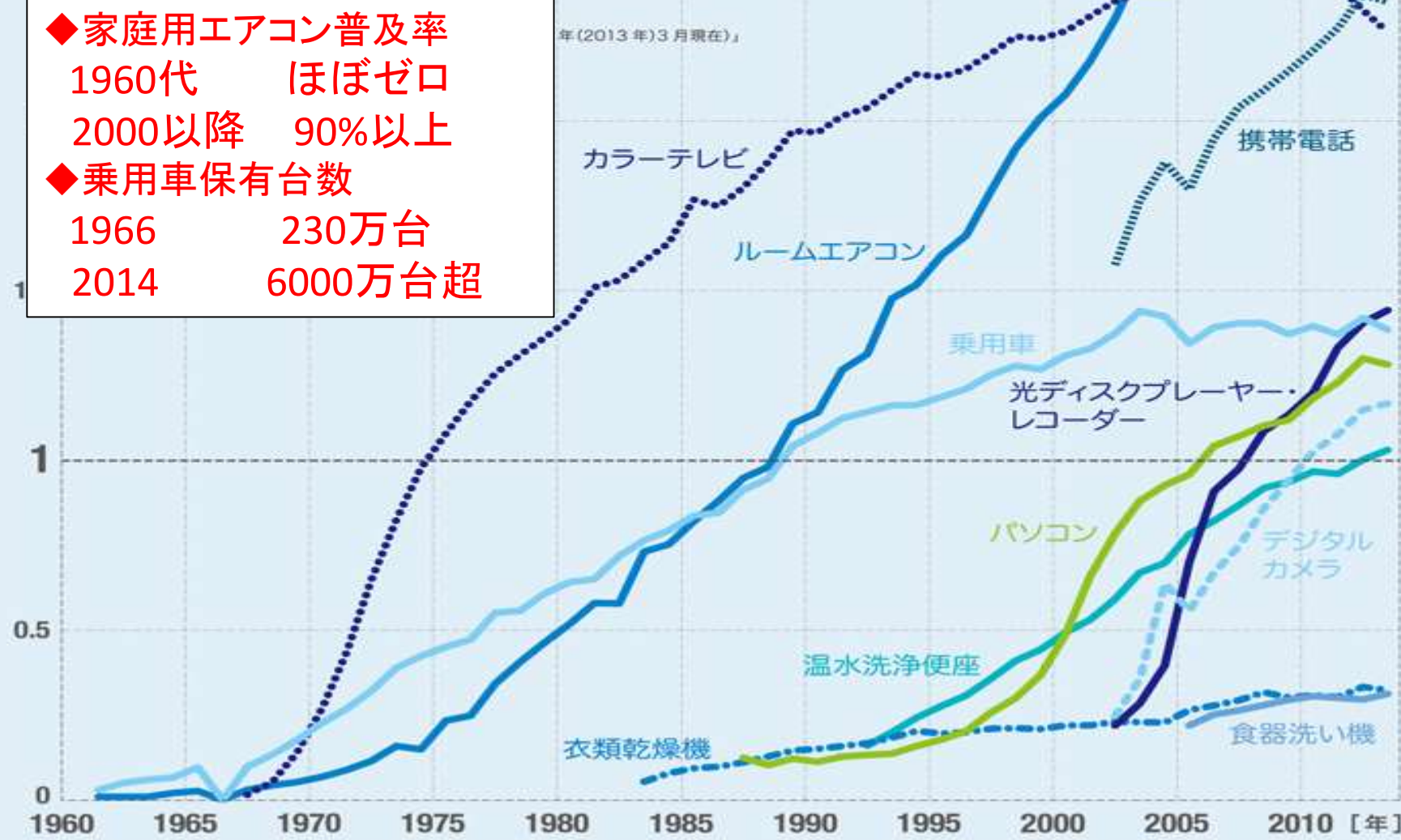
2.5

※ルームエアコン：1974年2月よりエアコン、それ以前はクーラー。  
※光ディスクプレーヤー・レコーダー：2009年3月以前はブルーレイを含まない。

◆家庭用エアコン普及率  
 1960代 ほぼゼロ  
 2000以降 90%以上

◆乗用車保有台数  
 1966 230万台  
 2014 6000万台超

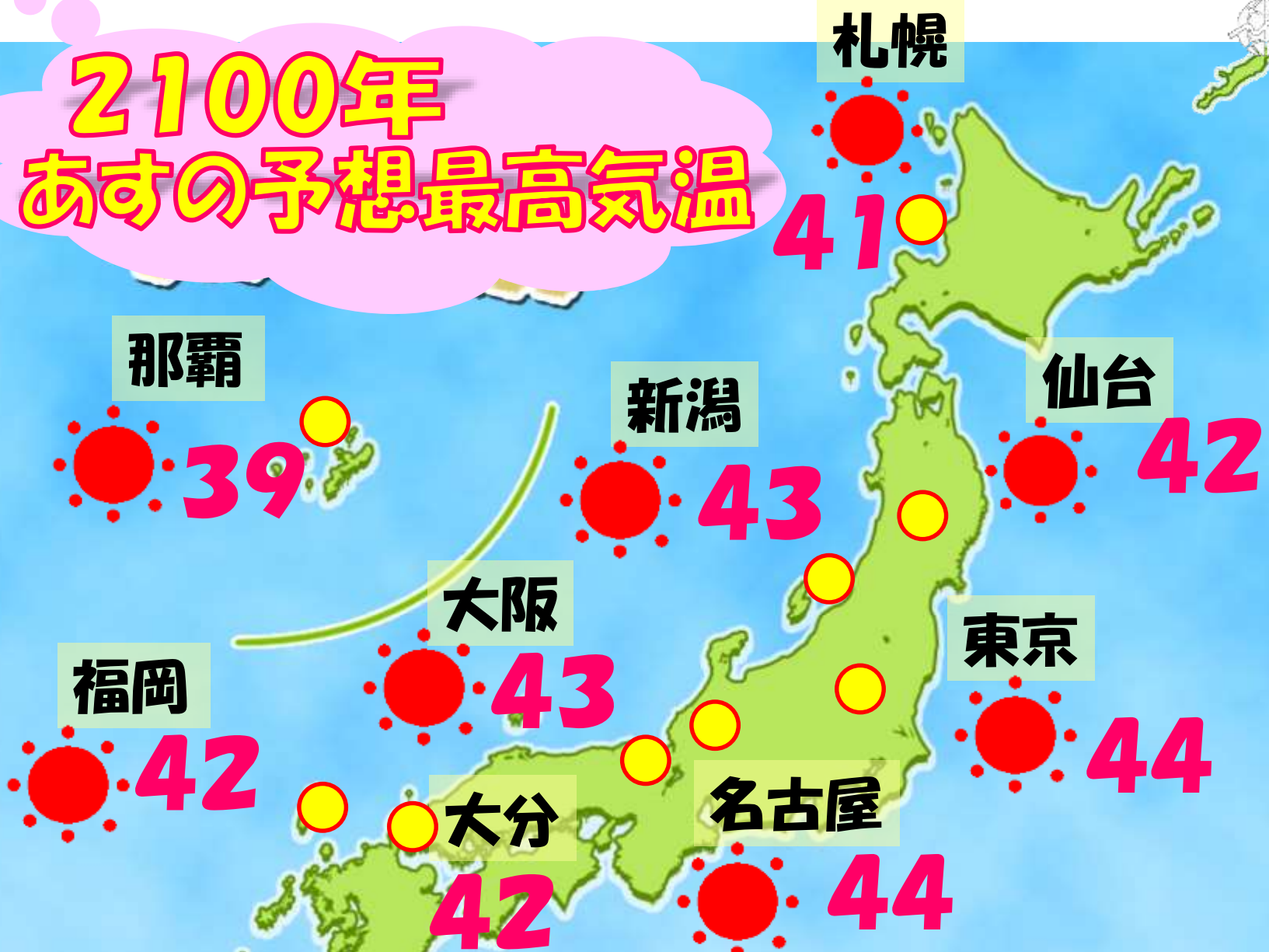
年(2013年)3月現在)



1960 1965 1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010 [年]

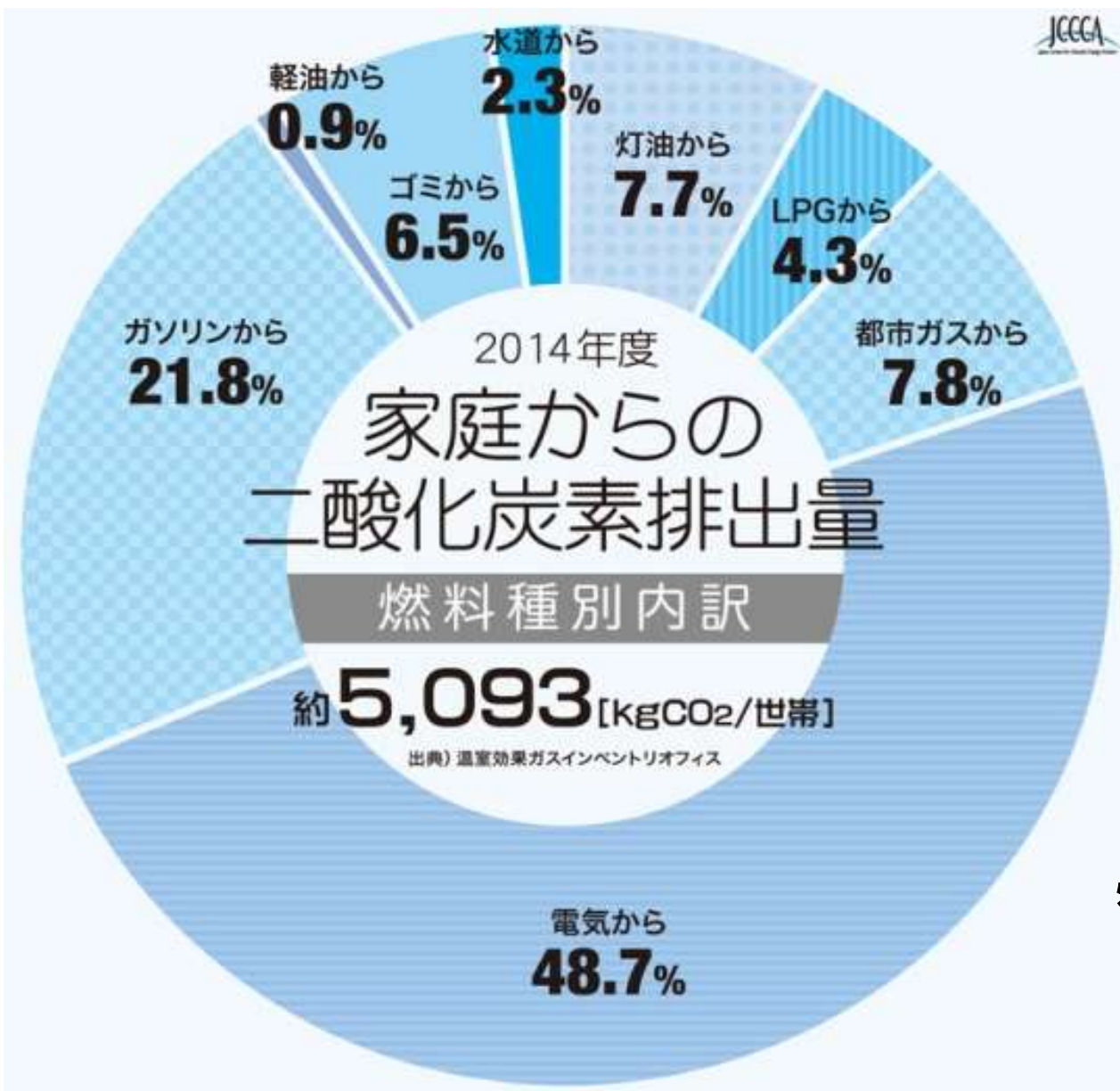


# 2100年 あすの予想最高気温

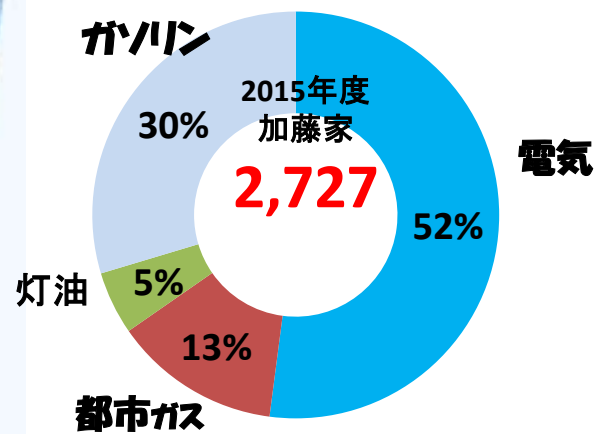


今日までに全国で12万人が  
熱中症で病院に運ばれる

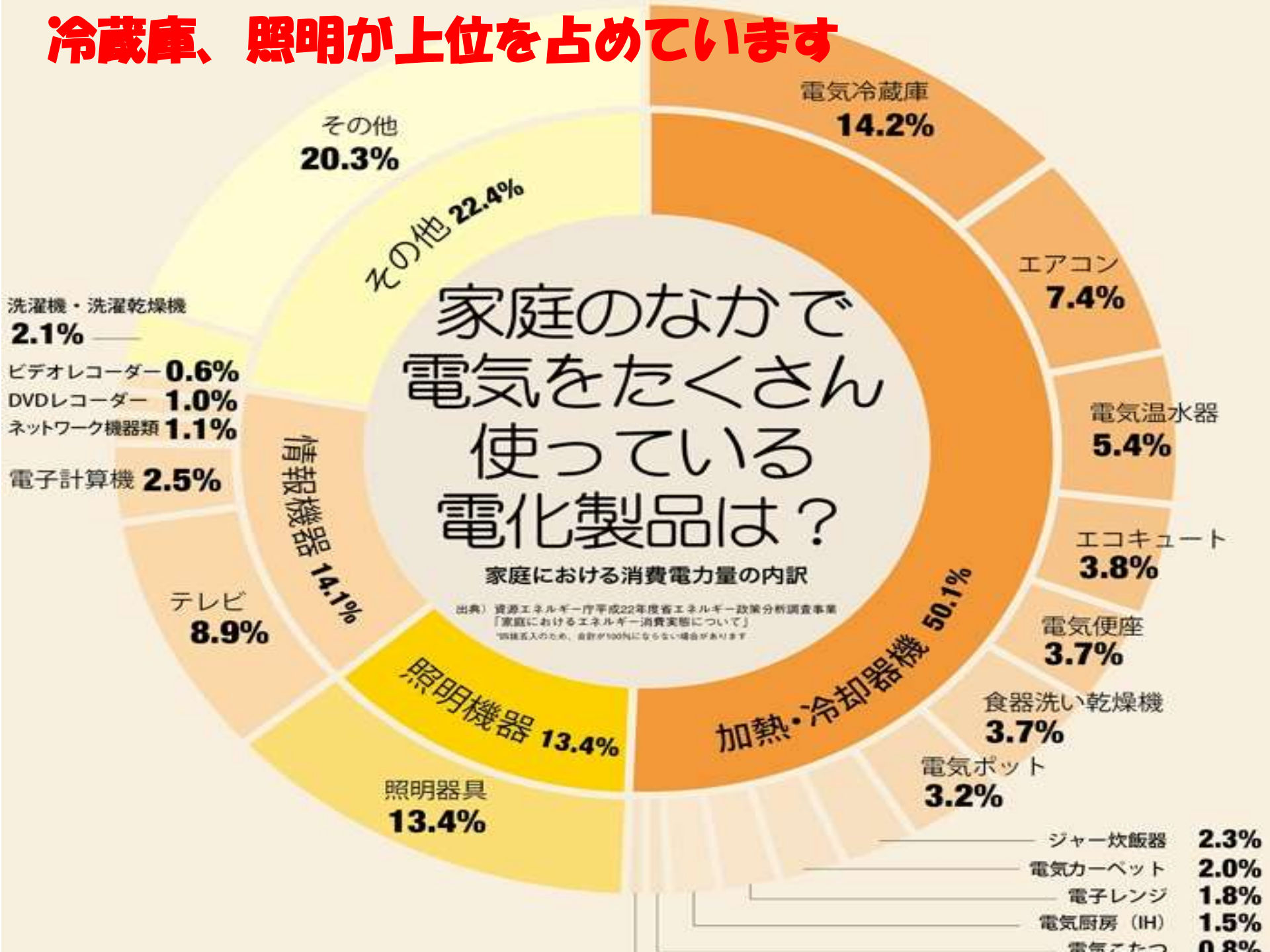
# 家庭部門の温暖化の犯人は？



電気とガソリン  
のCO<sub>2</sub>の排出  
(はいしゅつ)で  
70%を占める。  
→対策



# 冷蔵庫、照明が上位を占めています



# 知識参考：エネルギー別CO2排出量

エネルギー区分	単位	単位あたりのCO2量
電気	kwh	0.6kg→0.53
都市ガス	m <sup>3</sup>	2.2kg
プロパンガス	m <sup>3</sup>	6.0kg
灯油	L	2.5kg
ガソリン	L	2.3kg
水道	m <sup>3</sup>	0.2kg



# 我が家の主な緩和策の現状

～エコを楽しみながら、奥さんとぶつかりながら～

- ◆**電気**: 夏のエアコンレス、みどりのカーテン、LED化、こまめな節電(照明、冷蔵庫、ポット等)、床下換気扇停止、電動式コンポスト廃止等
- ◆**ガス**: 省エネガス給湯器に切り替え
- ◆**石油**: 風呂は上記ガスに切り替え、暖房を灯油からエアコンへ変更
- ◆**ガソリン**: エコドライブ、バス利用 15回/月
- ◆**食**: 買い物週1回、生ごみのコンポスト(畑)、3切り行動
- ◆**森林保全活動・生物保全活動**: うーたの会活動

**課題**: テレビ時間、冷蔵庫更新、**家庭の電力自由化(エコな電気の選択) \* 申込み完了**



# CO2 年間排出量kg

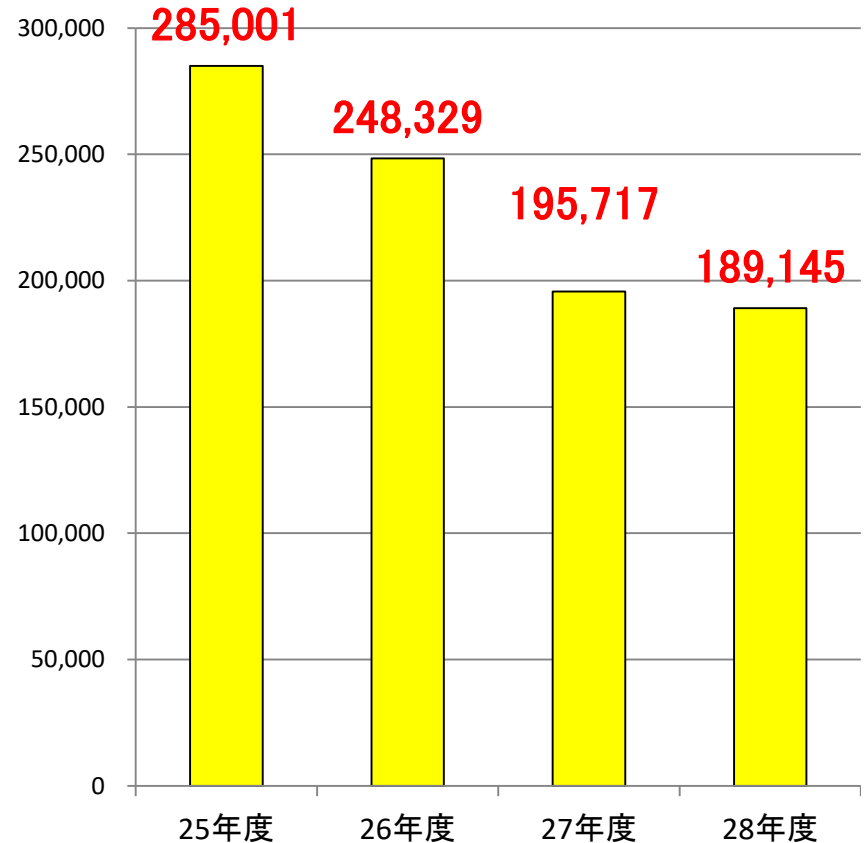
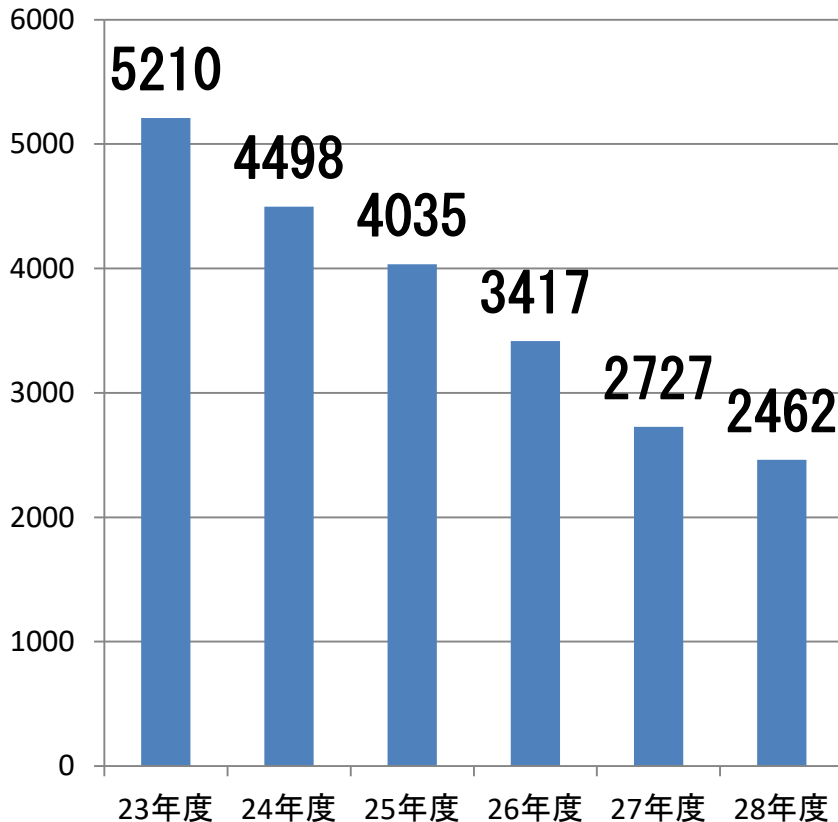
# ¥：年間家計費(含む水道)

4年間で48%削減

3年間で10万円(40%)削減  
⇒10年間で100万円の貯金

Kg

CO2kg・年



# 我が家の電気

